

## 2 教育普及

### 1 講演会

「江戸の面影と明治の東京」

【講師】 田中裕二氏(静岡芸術文化大学 准教授)

【概要】 清方作品にみられる江戸末期～明治期における江戸、東京の暮らしや文化について講演。

【日時】 令和3年6月8日(火) 13:30～15:00

【会場】 鎌倉市鏑木清方記念美術館 ホール

【料金】 800円(観覧料含む)

【参加人数】 23人

「鏑木清方《築地明石町》をめぐるあれこれ」

【講師】 鶴見香織氏(東京国立近代美術館 主任研究員)

【概要】 令和4年春に開催の「没後50年 鏑木清方展」の担当学芸員による、清方芸術や代表作《築地明石町》についての講演。

【日時】 令和3年11月9日(火) 13:30～15:00

【会場】 鎌倉市鏑木清方記念美術館 ホール

【料金】 800円(観覧料含む)

【参加人数】 21人



※講師の所属は開催当時のもの。

### 2 展示解説

通常は、毎月第2、第4土曜日の午後1時30分から展示解説を実施し、団体の来館者のうち展示解説の希望があった場合にも実施、また、各種イベントの際にもイベント内容の一部として実施している。

令和3年度は新型コロナウイルス感染防止のため、対面での展示解説の実施はみあわせたが、YouTubeにて学芸員による展示解説動画を公開した。

**特別展「烏合会結成120年記念 若き清方と仲間たち 一浮世絵系画家の新時代一」展示解説動画**

【公開期間】令和3年4月28日～5月20日(23日間)

【作品】《一葉女史の墓》

【解説】鏑木佑子

【再生回数】173回

**特別展「随筆『こしかたの記』刊行 60 年記念 清方が愛した江戸、東京。人、暮らし。」  
展示解説動画**

【公開期間】令和3年6月15日～7月1日(17日間)

【作品】《朝夕安居》

【解説】鏑木祐子

【再生回数】154回

**企画展「夏色美人 ～清方がみた夏げしき～」展示解説動画**

【公開期間】令和3年8月12日～8月25日(14日間)

【作品】《築地明石町》(下絵)

【解説】今西彩子

【再生回数】153回

**企画展「幽玄の美に誘われて ～泉鏡花と清方の出会い～」展示解説動画**

【公開期間】令和3年10月3日～10月21日(19日間)

【作品】泉鏡花・著『三枚續』木版口絵

【解説】今西彩子

【再生回数】149回

### 3 市民講座

通常は、4月下旬に当館ホールにて来館者を対象に講座形式で実施しているが、令和3年度は新型コロナウイルス感染防止のため対面での実施をみあわせ、YouTubeにて講座形式の動画を公開した。

**第一回「渡辺省亭と鏑木清方 vol.1/vol.2」**

【公開期間】vol.1 令和3年9月28日～10月31日(34日間)/vol.2 10月16日～10月31日(16日間)

【講師】柴田美貴

【再生回数】vol.1 310回/vol.2 159回

**第二回「鏑木清方の蔵書から vol.1/vol.2」**

【公開期間】vol.1 令和3年11月12日～12月28日(47日間)/vo.12 12月1日～12月28日(28日間)

【講師】鏑木祐子

【再生回数】vol.1 132回/vol.2 108回

**第三回「動画で見る鏑木清方！」**

【公開期間】令和4年3月31日～8月31日(154日間)

【講師】今西彩子

【再生回数】1,233回

## 4 子どもプログラム／ワークショップ

学校教育の場のみならず日常生活においても日本画に触れる機会がほとんどない子どもたちを対象に、当館では平成 18 年度より、鏗木清方の作品や日本画材に触れる体験を通して、日本画と鏗木清方に親しみ、理解を深めるためのプログラムを提供している。

また、一般にも対象を広げた日本画制作ワークショップや、現在活躍中の日本画家を招いての日本画制作実演も実施し、日本の伝統的な芸術文化である日本画の普及につながる試みを積極的に行ってきた。

令和 3 年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、参加者の人数を通常よりも少なくし、安全な対策をとりながらの実施となった。しかし、プログラムの特性上、感染症対策の徹底が困難と判断したものは開催を見合わせた。

### 子どもプログラム

#### ◇春休み親子鑑賞◇

【展覧会名(会期)】 企画展「さしえ、華やかかなりし頃 ―清方が受け継ぐ挿絵の美―」  
(令和 3 年 3 月 13 日(土)～4 月 11 日(日))

【開催期間】 令和 3 年 4 月 1 日(木)～4 月 4 日(日)

【対象/数】 小・中学生と同伴者/小学生 7 名、中学生 5 名、大人 12 名

【内 容】 対象者観覧料無料、小・中学生向け解説書の配布

#### ◇夏休み親子鑑賞◇

【展覧会名(会期)】 企画展「夏色美人 ～清方がみた夏げしき～」  
(令和 3 年 7 月 2 日(金)～8 月 22 日(日))

【開催期間】 令和 3 年 7 月 2 日(金)～8 月 22 日(日)

【対象/数】 小・中学生と同伴者/小学生 35 名、中学生 24 名、大人 58 名

【内 容】 対象者観覧料無料、小・中学生向け解説書の配布

#### ◇子どもたちが美術館で楽しく過ごすための動画上映◇

【開催期間】 令和 3 年 7 月 2 日(金)～8 月 22 日(日)

【要旨】 美術館での鑑賞マナーについて分かりやすく説明した紙芝居動画を館内で上映

【協力】 NPO 法人 アートとつながる鎌倉

#### ◇未就学児童と小学校低学年（1 年生～3 年生）向けワークショップ◇

【テーマ】 「親子で美術館へ行ってみよう！美術館で絵画鑑賞と日本画入門体験！」

【要旨】 未就学児と小学校低学年向けの鑑賞マナーを学び、日本画の入門体験をするプログラム。

【講師名】 今西 彩子、NPO アートとつながる鎌倉スタッフ 等

【開催日時】 令和 3 年 7 月 28 日(水) 9:30～11:30

【対象】 4 歳から小学校 3 年生までの児童と同伴者、2 名で一組  
(同伴者 1 名に対し児童が複数名の場合は児童数を組数とする。)

【参加費】 1 組 1,000 円(材料費込み)

【参加者数】 未就学児 2 名、小学生 4 名、同伴者 6 名



### ◇夏休み子ども参加プログラム◇

- 【テーマ】 「日本画材の3つの色の砂子を使って絵を描こう！」
- 【要旨】 日本画材の角顔彩と砂子(金・赤・青)を使って色紙に絵を描くプログラム。初めての参加者には日本画の描き方パンフレットを進呈。
- 【講師名】 今西彩子、鏑木祐子 等
- 【開催日時】 令和3年7月29日(木)・30日(金) 9:30～11:30
- 【対象】 小・中学生、高校生(同伴者見学可)
- 【参加費】 1,000円(材料費込み)
- 【参加者数】 7月29日(木) 小学生6名、中学生0名、高校生0名、同伴者2名  
7月30日(金) 小学生6名、中学生0名、高校生0名、同伴者2



### ◇夏休み子ども参加プログラム◇

- 【テーマ】 「浮世絵の多色摺り技法を体験してみよう！」
- 【要旨】 江戸より続く多色摺り木版画の技法を学び、摺り体験をするほか、小学3年生以上の希望者は彫りの体験もできるプログラム。初めての多色摺り木版画の摺り方パンフレットを進呈。
- 【講師名】 今西彩子、鏑木祐子 等
- 【開催日時】 令和3年8月5日(木)・6日(金) 9:30～11:30
- 【対象】 小・中学生、高校生(同伴者見学可)
- 【参加費】 800円(材料費込み)
- 【参加者数】 8月5日(木) 小学生5名、中学生1名、高校生0名、同伴者5名  
8月6日(金) 小学生5名、中学生0名、高校生1名、同伴者5名



### ◇春休み子ども参加プログラム◇

- 【テーマ】 「絵絹に日本画材で描いてみよう！」
- 【要旨】 絹を貼り込んだ色紙に角顔彩を使って絵を描くプログラム。初めての参加者には日本画の描き方解説パンフレットを進呈。
- 【講師名】 今西彩子、鏑木祐子 等
- 【開催日時】 令和4年3月26日(土)・27日(日) 9:30～11:30
- 【対象】 小・中学生、高校生および同伴者
- 【参加費】 1,300円(材料費込み)
- 【参加者数】 3月26日(土) 小学生2名、中学生2名、高校生1名、同伴者0名  
3月27日(日) 小学生2名、中学生1名、高校生2名、同伴者0名



### ◇春休み親子鑑賞◇

- 【展覧会名(会期)】 企画展「春、うらら。～清方の風景とスケッチ～」  
(令和4年3月4日(金)～4月10日(日))
- 【開催期間】 令和4年3月26日(木)～3月31日(水)(4月3日(日)まで継続)
- 【対象/数】 小・中学生と同伴者/小学生8名、中学生14名、大人8名
- 【内容】 対象者観覧料無料、小・中学生向け解説書の配布

## 一般来館者向けプログラム

### ◇日本画ワークショップ◇

【テーマ】「岩絵具(緑青)を使って、絵を描こう！」

【要旨】 岩絵具(緑青)や膠、角顔彩などを使い、自由な題材で色紙に 絵を描く。

【講師名】今西彩子、鎗木祐子 等

【開催日時】令和3年6月13日(日) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30

【参加費】800円(観覧料別) 【参加者数】 11名

### ◇日本画ワークショップ◇

【テーマ】「日本画材を使って、うちわに絵を描こう！」

【要旨】 日本画材の角顔彩を使い、団扇に自由な題材で絵を描く。

【講師名】今西彩子、鎗木祐子 等

【開催日時】令和3年7月11日(日) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30

【参加費】1,000円(観覧料別) 【参加者数】 12名



### ◇日本画ワークショップ◇

【テーマ】「日本画材を使って、絵巻物を描こう！」

【要旨】 日本画材の角顔彩などを使って画卷に絵を描く。

【講師名】今西彩子、柴田美貴 等

【開催日時】令和3年9月12日(日) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30

【参加費】1,000円(観覧料別) 【参加者数】 12名

### ◇日本画ワークショップ◇

【テーマ】「胡粉を使って、日本画を描こう！」

【要旨】 日本画の伝統的な白色である胡粉を用いて絵を描く。

【講師名】今西彩子、鎗木祐子 等

【開催日時】令和3年11月20日(土)

①13:00～14:30 ②15:00～16:30

【参加費】800円(観覧料別) 【参加者数】 10名



### ◇日本画ワークショップ◇

【テーマ】「日本画材を使って短冊に絵と詞を描こう！」

【要旨】 日本画材の角顔彩を使って、2枚の短冊に絵に関連する詞を描く。

【講師名】今西彩子、鎗木祐子 等

【開催日時】令和3年12月12日(日) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30

【参加費】1,000円(観覧料別) 【参加者数】 10名

## 5 市民サポートスタッフ

【活動内容】 鏑木清方記念美術館における展示解説や教育普及、調査研究などの美術館事業を補助する。

令和3年度は子ども参加プログラムなど、各自で可能な限り活動をお願いした。また、館内での活動が難しい方は、自宅での作業などをお願いした。

【登録人数】 令和4年3月現在7名。

## 6 市民サポート客員研究員

【活動内容】 鏑木清方記念美術館における調査研究活動を補助する。

【登録人数】 令和4年3月現在1名

## 7 館外活動

### 出張講演会等

---

相模女子大学メディア情報学科「基礎教育講座D」

講師:今西彩子

日時:令和3年7月15日

会場:相模女子大学

武蔵野美術大学芸術文化学科「芸術文化特論Ⅱ」

講師:今西彩子

日時:令和3年9月21日

会場:オンライン

海の見える杜美術館オンラインシンポジウム「美人画をときほどく」

講師:今西彩子

日時:令和3年9月23日

会場:オンライン

東海大学 課程資格教育センター「博物館経営論」

講師:今西彩子

日時:令和3年11月27日、12月4日、12月11日、12月18日

会場:オンライン

中央区文化・国際交流振興協会 令和3年度文化講座「鏑木清方がみた築地・京橋・日本画」

講師:今西彩子

日時:令和3年10月14日

会場:中央区立日本橋公会堂

鶴岡八幡宮 鶴の子会「春の絵画教室」

講師:今西彩子

日時:令和4年3月12日、13日

会場:鶴岡八幡宮

## 出版物への協力

---

- 今西彩子 「鏑木清方の画業と人生」・鏑木清方年譜・作品解説  
『鏑木清方美人画集成』（小学館） 令和4年3月
- 今西彩子 「清方を巡る人々、出会いと制作」・鏑木清方年譜  
『没後50年 鏑木清方展 展覧会図録』（毎日新聞社）令和4年3月  
（会場：東京国立近代美術館、京都国立近代美術館）
- 今西彩子 「羽ばたく弟子たち 一師・清方から受け継いだもの」  
『芸術新潮』（新潮社）令和4年4月号 令和4年3月
- 今西彩子 「清方の理想郷 ～水辺に広がる生活と風景～」  
『別冊太陽 鏑木清方 市井に生きたまなざし』 令和4年3月

## メディア等に対する資料提供

---

- ・NHK「極上美の饗宴 和の美人を極める ～女流画家・上村松園～」への肖像写真と「秋宵」の作品写真提供
- ・新宿区「新宿区文化財調査年報」への肖像写真の提供
- ・書籍「総合百科事典ボランティア第3版」(株アルバ)への「朝涼」の作品写真提供
- ・雑誌「婦人画報(7月号)」(ハースト婦人画報社)への肖像写真の提供
- ・雑誌「和楽(10・11月号)」(株小学館)への肖像写真(6点)の提供
- ・神奈川近代文学館「特別展 樋口一葉展 一わが詩は人のいのちとなりぬべき」展覧会図録への『現代名作集』口絵原画の作品写真提供
- ・日本経済新聞社「日経アートアカデミア日本美術応援団オンライン講座 第7回講座」への肖像写真の提供
- ・書籍「Royal Copenhagen and Bing&Grøndahl」(Kunstmuseum)への「朝涼」の作品写真提供
- ・書籍「デジタル版国語図説」(京都書房)への「にごりえ(第2図)」の作品写真提供
- ・書籍「令和6年度版小学校道徳教科書(6年生)」(株学研教育みらい)への「朝涼」の作品写真提供
- ・東京国立近代美術館「没後50年 鏑木清方展」におけるプレスリリースへの肖像写真と「一葉女史の墓」、「朝涼」、「朝夕安居」の作品写真提供
- ・テレビ東京「出沒！アド街ック天国」(株ハウスルス)への「朝涼」の作品写真提供
- ・書籍「商業美術家の逆襲」(株NHK出版)への「一葉女史の墓」の作品写真提供
- ・書籍「成城美学美術史(28号)」(横浜市歴史博物館)への山川秀峰「仲間はずれ」、「お染」の絵はがき写真提供
- ・雑誌「版画芸術(194号)」(阿部出版株)への「こすもす(文藝倶楽部木版口絵)」の作品写真提供
- ・TBS「マツコの知らない世界」(株UNITED PRODUCTION)への「砧」の作品写真提供
- ・東京国立近代美術館、京都国立近代美術館「没後50年 鏑木清方展 図録」(毎日新聞社)への「一葉女史の墓」、「秋宵」、「深沙大王」など計22点の作品写真提供
- ・日本近代文学館「明治文学の彩り」展におけるパネル制作への島崎藤村「老嬢」、「破戒」参考図意の作品写真提供
- ・NHK「食べる鎌倉文学」(株ナプロ)への肖像写真、「箕輪心中の綾衣」、「薄紅梅(口絵)」、「高野聖(口絵)」の作品写真提供
- ・雑誌「別冊太陽 鏑木清方」特集(株平凡社)への肖像写真、「嫁ぐ人」、「朝涼」、「朝夕安居」など計110点の作品写真提供

- ・ 東京国立近代美術館、京都国立近代美術館「没後 50 年 鏑木清方展」(株NHK プロモーション)における関連商品への「朝夕安居(昼)」、「朝涼」、「一葉女史の墓」の作品写真提供
- ・ 書籍「鏑木清方 美人画集成」(株小学館)への「嫁ぐ人」、「一葉女史の墓」、「深沙大王」など計 28 点の作品写真提供
- ・ 「讀賣新聞」オンライン連載コラム(読売新聞社)への「曲亭馬琴」の作品写真提供
- ・ 雑誌「芸術新潮(2022 年 4 月号)」への肖像写真、「一葉女史の墓」、「朝夕安居」、「寒月」など計 34 点の作品写真提供
- ・ 書籍「清方と私」(根本章雄氏)への肖像写真、「あじさい」、「千木管とめっかち生姜(スケッチ)」など計 15 点の作品写真提供
- ・ 雑誌「和楽(4・5 月号)」(株小学館)への「ためさるゝ日(右幅)」の作品写真提供
- ・ 書籍「鏑木清方 美人画集成」(株小学館)における内容見本への肖像写真、「ためさるゝ日(右幅)」、「朝涼」の作品写真提供
- ・ 書籍「鏑木清方 美人画集成」(株小学館)におけるチラシへの「ためさるゝ日(右幅)」の作品写真提供
- ・ 東京国立近代美術館、京都国立近代美術館「没後 50 年 鏑木清方展」(毎日新聞社)におけるリリースおよび図録への「ためさるゝ日(右幅)」、「早春のためのスケッチ」、「築地明石町のためのスケッチ」など計 6 点の作品写真提供
- ・ 書籍「いい絵だな」(株集英社インターナショナル)への「一葉女史の墓」の作品写真提供
- ・ 雑誌「月刊アレコレ(4 月 5 日発売号)」(株スタジオアレコレ)への「嫁ぐ人」の作品写真提供
- ・ NHK「日曜美術館」(株NHK エデュケーショナル)の「嫁ぐ人」、「妓女像(下絵)」、「霽れゆく村雨スケッチ」など計 46 点の映像撮影

## 8 映像コーナー

当館では、映像コーナーにおいて、ハイビジョン画像による当館オリジナルの美術番組を日本語と英語字幕で放映。展示スペースが少ないことを補い、来館者の清方に関する理解の助けとなっている。絵画検索システムにおいては、タッチパネルで収蔵作品・資料の閲覧が可能で、登録作品を随時追加している。

しかし、令和3年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため使用を中止した。

### 【ハイビジョン映像システム】

- ◇ [鑑木清方の生涯]上演時間 12分44秒
- ◇ [鑑木清方の生涯](英語字幕版)上演時間 12分44秒  
往年鎌倉にて活動するまでを当館収蔵の作品を交えて紹介する。
- ◇ [鑑木清方記念美術館収蔵作品の紹介]上演時間 10分24秒
- ◇ [鑑木清方記念美術館収蔵作品の紹介](英語字幕版)上演時間 10分24秒  
「美人画」「庶民生活を描いた作品」「肖像画」「文学を描いた作品」に分類、そのうち主な収蔵作品に解説を加え紹介する。



### 【ハイビジョン絵画検索システム】

- ◇ 『作品分類別検索』(「作品」「スケッチ」「挿絵」「下絵」に分類)
- ◇ 『五十音別検索』『年代別検索』(「明治期」「大正期」「昭和戦前期」「昭和戦後期」に分類)
- ◇ 2020年3月31日現在 登録数 482点(384作品)

内訳	作品	196点(102作品)
	スケッチ	7点(7作品)
	挿絵	174点(174作品)
	下絵	105点(101作品)



## 9 図書コーナー

### 【設置主旨】

鑑木清方や美術館、芸術等に親しむことはもとより、教育普及の観点から来館者の利用向上を図るために平成18年12月に設置した。庭に面したカウンター席6席とテーブル4席を利用いただいている。

令和3年度は新型コロナウイルス感染防止対策として、カウンター席を4席、テーブル席を2席に減らした。

### 【主な蔵書・資料】

『鑑木清方文集(一)～(八)』、鑑木清方記念美術館叢書、鑑木清方関連  
展覧会図録、日本画展覧会図録、近隣美術館展覧会図録、美術名鑑、美術  
全集、『鏡花全集』他

### 【利用状況】

2021年度 1,225人

